



(一社)宇都宮工業団地総合管理協会との意見交換会

日時 : 令和5(2023)年11月2日(木) 14時50分～  
場所 : 宇都宮工業団地管理センター 大会議室

# 栃木県の産業政策について

栃木県産業労働観光部長  
石井 陽子

# 目 次

新とちぎ産業成長戦略(R3.3月策定) ～Society5.0時代を切り拓き、飛躍するとちぎの産業～	1
---	---

## 〔重点プロジェクト〕

① 次世代産業創造プロジェクト とちぎビジネスAIセンターの運営	2
② サービス産業発展プロジェクト サービス産業のイノベーション推進	3
③ ものづくり産業躍進プロジェクト 「戦略3産業の振興×未来3技術の活用」	4
④ 企業誘致プロジェクト 工場立地件数及び面積 立地企業への優遇制度	5 6
⑤ グローバル展開プロジェクト 県内中小企業等の海外展開支援	7
⑥ 観光立県とちぎプロジェクト 戦略的な観光誘客の推進(海外誘客)	8

## 〔基盤施策〕

① 産業人材の確保・育成 とちぎ職業人材カレッジ 令和5(2023)年度の主な取り組み とちぎ未来人材応援事業	9 10 11
② 中小企業・小規模企業の活性化 資金繰りへの支援(県制度融資)	12

### 本県産業が目指すべき姿(将来像)

Society5.0時代を切り拓き、飛躍するとちぎの産業～多様な産業の成長による価値創造の好循環の実現～

#### 基本姿勢

- すべての県民や企業が魅力・実力のある“とちぎの産業”を支える担い手として協働する
- 地域社会が連携・協力し、多様な経済活動を相互に支える
- 変化に対応し、成長に向かってチャレンジし続ける

### 6つの重点プロジェクトと具体的施策

#### ①次世代産業創造プロジェクト

- 1)Society5.0実現加速化に向けた未来技術の社会実装の推進
- 2)次世代産業の創出・育成
- 3)未来技術に対応できる人材の育成

#### ②サービス産業発展プロジェクト

- 1)技術革新等変化する環境への適応支援
- 2)企業の成長を支えるサービス産業の育成

#### ③ものづくり産業躍進プロジェクト

- 1)戦略3産業の重点支援によるものづくり企業の躍進
- 2)未来3技術の活用を通じた競争力強化
- 3)“フードバレーとちぎ”の推進

#### ④企業誘致プロジェクト

- 1)産業団地の整備促進
- 2)新たな企業(本社、研究所、工場等)の立地促進
- 3)既立地企業の定着促進
- 4)立地環境の向上

#### ⑤グローバル展開プロジェクト

- 1)海外展開の支援
- 2)海外展開を担う人材の確保・育成
- 3)外資系企業の誘致・定着促進

#### ⑥観光立県とちぎプロジェクト

- 1)受入態勢の整備・充実強化及び地域主体の観光地づくりの推進
- 2)戦略的な観光誘客の推進

### 2つの基盤施策と具体的施策

#### ①産業人材の確保・育成

- ①産業の成長を支える人材の育成
- ②人材の確保と就労支援
- ③働きやすい環境づくり

#### ②中小企業・小規模事業者の活性化

- ①中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定・強化と持続的発展に向けた支援
- ②地域資源を活用した産業の振興
- ③環境等に対応した企業の成長とSDGsの実現に向けた取組

# ① 次世代産業創造プロジェクト とちぎビジネスAIセンターの運営

体制：マネージャー1名、サブマネージャー9名程度、アシスタント2名  
実施：（公財）栃木県産業振興センター委託（併せて民間の知識・技術を活用）

場所：とちぎ産業創造プラザ内  
開設：令和3（2021）年5月

## 普及啓発

セミナー・ワークショップ開催  
企業訪問、情報発信

## 相談支援

相談窓口の設置

## 人材育成

AI人材育成研修の開催

## 導入支援

製造業のスマートファクトリー化支援  
民間（AIベンダー等）との連携

本県企業（製造業・サービス産業等）のAI等の導入・利活用に向け、企業の状況に応じたきめ細かな支援を展開

企業の状況

デジタル化・自動化が進んでおらず、  
AI等の理解が不十分な企業



デジタル化・自動化に取り組んでいるが  
AI等の導入効果や方法が分からない企業



デジタル化・自動化が一定程度進んで  
いるなど、AI等導入に意欲のある企業



- 支援機関向け勉強会の開催
- 企業訪問
- 情報発信

- 相談窓口
- 未来技術リユージョン展示

- 導入効果検証ワークショップ開催

- AI人材育成研修の開催
  - ▶ 中小企業・小規模事業者向け研修
  - ▶ 中堅・先進企業向け研修

- AI等未来技術活用スマートファクトリー化推進
- サービス産業イノベーション推進
- 民間との連携

民間ビジネスへの接続

理解フェーズ

導入検討フェーズ

人材育成フェーズ

導入フェーズ

目標

基礎的な知識の習得  
自社への導入検討



次のフェーズへ>>>

AI等を導入する対象業務や  
製品、課題等の検討を通じた  
導入効果・方法の理解による  
自社への導入決断



次のフェーズへ>>>

自社への導入に必要な  
人材の育成による  
導入環境の構築



次のフェーズへ>>>

AI等導入支援施策の  
活用等による  
AI等導入・利活用  
の実現



## ② サービス産業発展プロジェクト サービス産業のイノベーション推進

新たなビジネスモデルや新事業展開等を目指す企業に対し、戦略策定等コンサルティングを実施することで、ポストコロナを見据えたイノベーションを促進し、県内への波及を図ります。

### サービス業のイノベーション促進（コンサルティング支援）

#### ■ ワークショップの実施（全9回）

- ・ 意識改革
- ・ デジタル化のノウハウ
- ・ 強みの発見、磨き上げのノウハウ

#### ■ 伴走支援（12回）

- ・ 自社独自の強みの発見
- ・ 強みの磨き上げ
- ・ 従業員のスキル向上

### 経営戦略・経営革新計画の策定

計画に沿った取組の実践 { ・デジタル化による生産性向上  
・強みの磨き上げによる付加価値向上



### 自走と波及（成果の横展開）

#### ■ 成功事例を県内へ波及

- ・ 成果発表会
- ・ ホームページ掲載

#### ■ 持続的発展

- ・ 企業間連携の促進
- ・ 伴走支援体制の強化

# ③ ものづくり産業躍進プロジェクト 「戦略3産業の振興×未来3技術の活用」

戦略3産業(自動車、航空宇宙、医療福祉機器)への重点的な支援及び未来3技術(AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材)の新技術・新製品開発や戦略3産業等への活用を促すことに加え、**製造業の脱炭素化等も促進**することで、**ものづくり県の更なる発展**を目指す。



# ④ 企業誘致プロジェクト 工場立地件数及び面積

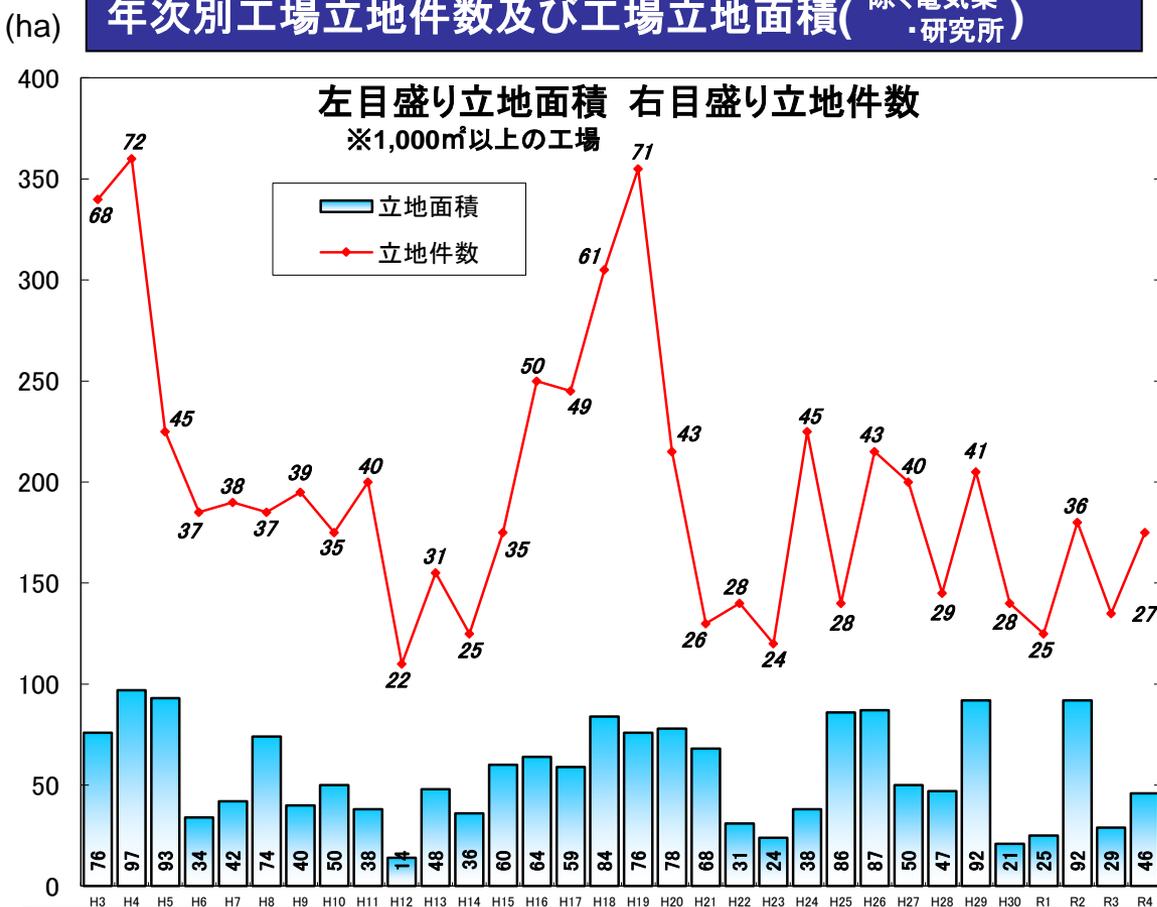
R5.5.26公表



出典：経済産業省「工場立地動向調査」

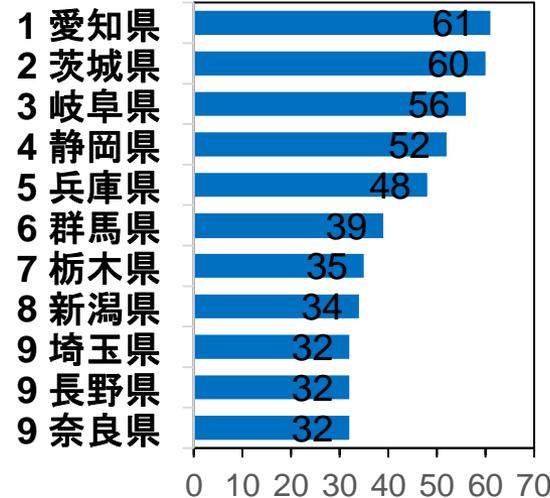
産業労働観光部

年次別工場立地件数及び工場立地面積(除く電気業・研究所)

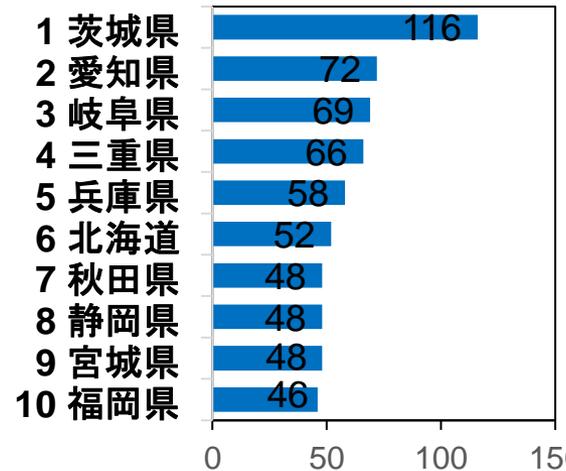


令和4(2022)年(1月～12月期)

## BEST10



立地件数



立地面積 (ha)

○令和4(2022)年における本県の立地件数は35件で全国第7位、立地面積は46haで第11位。  
 ○業種内訳は金属製品が7件、食品が5件、はん用機械器具が4件、化学、窯業・土石製品、鉄鋼、生産用機械器具、電気機械器具、輸送用機械器具が各2件、木材・木製品、家具・装備品、プラスチック製品、ゴム製品、なめし革・同製品・毛皮、業務用機械器具、その他が各1件となっている。  
 ○地域別件数では、県南地域が13件(37.1%)、宇都宮・芳賀地域が11件(31.4%)、塩那北9件(25.7%)、塩那南・日光地域2件(5.7%)となっている。  
 ○立地件数35件のうち、産業団地内への立地件数は14件で全国第6位。同じく、県外に本社がある企業の立地件数は、15件で全国第4位となっている。

# ④ 企業誘致プロジェクト 立地企業への優遇制度

## ① 栃木県企業立地・集積促進補助金 県内産業団地等の土地や建物を取得した場合

・土地 : **不動産取得税課税標準額の 3%**

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け生産体制の見直し・強化を図る企業（製造業に限る。）、食品関連企業および国のグリーン成長戦略の14分野のうちカーボンニュートラルの実現に資する投資を行う企業は **5%**

・建物 : **不動産取得税課税標準額の 4%**

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け生産体制の見直し・強化を図る企業（製造業に限る。）、食品関連企業のうち、県内に本社を置く中小企業および国のグリーン成長戦略の14分野のうちカーボンニュートラルの実現に資する投資を行う企業は **5%**

・生産設備 : **投資額が30億円を超えた場合に一部を補助**

※フードバレー特認：食品関連産業の場合、30億円の下限を撤廃し、生産設備に係る投下固定資産額の **5%** を補助

**最大30億円を補助!**

## ③ 栃木県オフィス移転推進補助金 県内に新たにオフィスを設置するために 賃借する場合

・対象者：県外に本社があり、県内に新たにオフィスを設置するため、建物を賃借し、事業を開始する企業

・補助率：賃借料の **2/3** 以内  
(限度額 **300** 万円/年)

・補助期間： **3** 年間

## ④ 栃木県本社機能等立地支援補助金 県内に新たに本社機能等を設置するために 賃借する場合

・対象者：県内に新たに本社機能等を設置するため、建物を賃借する企業

・補助率：賃借料の **2/3** 以内  
(限度額 **500** 万円/年)

・補助期間： **3** 年間

# ⑤ グローバル展開プロジェクト

## 県内中小企業等の海外展開支援

海外展開に関心がある企業等から海外販路開拓・拡大に取り組む企業等まで、企業等の取組段階に応じた支援を展開する。

### 企業等の取組段階

### 主な支援内容

#### 海外展開に関心がある

- 海外ビジネスチャレンジ塾  
連続した講座・ワークショップを開催
- 海外におけるテストマーケティング  
米国向けに実施



海外ビジネスチャレンジ塾

#### 海外販路開拓に取り組む

- 国内輸出商社との商談会  
海外に販路を持つ国内輸出商社との商談会を開催
- オンライン商談・海外バイヤー招聘  
東アジア、東南アジアを対象にオンライン商談を実施及び欧米のバイヤーを県内に招聘



国内輸出商社との商談会



オンライン商談

#### 海外販路拡大を目指す

- 海外見本市等出展事業  
東アジア、東南アジア、米国の見本市等へ県ブースを出展
- 現地プロモーションによる販路拡大事業  
香港の百貨店等に県のポップアップストアを出展
- 「とちぎアンバサダー」魅力発信事業  
香港、ベトナム、タイ、米国でSNSを活用して魅力を発信



海外見本市

- 海外販路開拓・拡大支援事業費補助金  
商品開発、海外見本市出展、越境ECサイト参入等、様々な取組段階において活用が可能な補助金

# ⑥ 観光立県とちぎプロジェクト

## 戦略的な観光誘客の推進 (海外誘客)

外国人観光客の誘客を促進するため、外国人旅行者も楽しむことができるコンテンツの造成やデジタルツール等の様々な媒体を駆使した効果的なPRに取り組むとともに、安心して快適に観光を満喫できる受入環境を整備します。

### インバウンドの早期V字回復に向けた取組

#### 新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に落ち込んだインバウンドの早期V字回復を目指す取組

■観光誘客マネジメントの実施  
コロナ禍を経て多様化するニーズ分析、プロモーションの検討

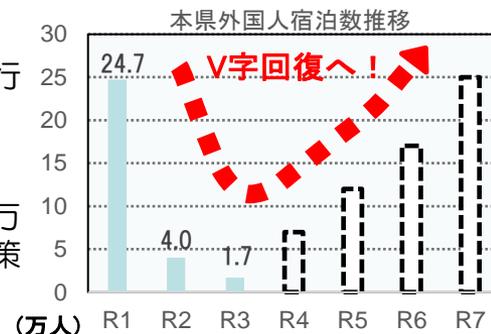
■海外観光誘客拠点の設置・運営  
本県の代わりに誘客活動を行う観光レップの設置・運営  
(台湾、タイ、米国、中国)



【観光レップによる海外旅行者向けPR】

■訪日旅行商品の造成促進  
海外から本県を巡るツアーを催行した旅行会社に対する助成

■万博に向けた誘客戦略  
2025年開催予定の大阪・関西万博に来場する外国人の誘客戦略策定に向けた調査



### 外国人観光客の誘客強化

#### コンテンツ造成やデジタルツール等を活用したPR

■外国人旅行者向けコンテンツの造成  
・アウトドア関連や富裕層向けのコンテンツ造成促進、外国人材を活用した観光資源の発掘・磨き上げ等

■デジタルツール等を活用したPR  
・G7閣僚会合の開催を契機としたターゲティング広告や海外OTAへの特集記事掲載  
・東アジア、東南アジア及び米国における旅行博出展等のプロモーションの実施等



【インバウンド向け動画】

# ① 産業人材の確保・育成 とちぎ職業人材カレッジ

## 【とちぎ職業人材カレッジ推進事業】

県内外の若者等がとちぎで優れた技術・技能を身につけ、自らが望む仕事に就き、活躍できるよう、専門学校等の人材育成機関への進学から就職までを一貫して支援するもの

対象者：  
高校生・専門学校生・大学生  
求職者・在職者



令和5年  
7月14日開設



(愛称)



ITエンジニア、料理人、看護師  
、  
自動車整備・・・

### < 1 情報発信 >



人材育成や就職等に関する情報をWEBサイトで提供  
・専門学校等の人材育成機関の案内  
・修学支援制度の紹介 など

#### ① WEBサイト運営

県内の様々な分野の人材育成情報等を発信するWEBサイトの運営

#### ② ネットワーク会議開催

県内人材育成機関等の連携強化を図るための会議開催

#### ③ 開設PR事業

記念講演会開催及び事業PR用動画作成

### < 2 相談対応 >



専門相談窓口の設置

- ・ 専門学校、公共職業能力開発施設などの人材育成機関における修学内容等に関する相談
- ・ 各種助成制度の紹介等への対応

#### ④ 専門相談事業

県内の人材育成機関の案内や利用可能な各種助成制度の紹介等を行う相談窓口をとちぎジョブモールに設置

### < 3 人材育成 >



人材育成機関のさらなるレベルアップを図り、高度な技術・技能を有する人材を育成するための環境づくりを推進

#### ⑤ とちぎ職業人材サポート助成

授業等の高度化を図るため、専門学校等が外部講師を招いて実施する特別授業等の経費を助成

#### ⑥ とちぎ職業人材指導力向上研修

人材育成機関の講師等の指導力向上のための研修開催

### < 4 就職支援 >



企業情報の提供や就職に向けた各種サポートを実施

#### ⑦ 業種別交流会開催

専門学校の就職指導担当者や県内企業を対象とした業種別交流会の開催

#### ⑧ 業種別合同企業説明会開催

専門学校生向け合同企業説明会、専門学校生及び企業向け職場定着に向けたセミナーの開催

#### ⑨ とちぎ未来人材応援事業

県内対象企業に就職した者への奨学金返還支援について、令和5年度の募集から対象者に専門学校生を追加

# ① 産業人材の確保・育成 令和5(2023)年度の主な取り組み

## 主な取り組み（令和5年度）

2023. 7 / 30

とちぎインターンシップフェア

2023.  
7/8・7/23・7/29

高校生と保護者対象 合同企業説明会

2023. 9/8

大学等卒業予定者対象 合同企業面接会

2023.  
8/3・10/27

栃木県協定校と県内企業との情報交換会

2023. 9/2・9/9・  
12/2・12/9

ミドル世代対象 ミーティング

2023. 10 / 25・  
2023. 2/20

専門学校等対象 業種別交流会・合同企業説明会

通年

職業相談から職場定着までワンストップで支援  
とちぎジョブモールの運営

通年

都内におけるUIターン就職の相談窓口  
とちぎUIターン就職サポートセンターの運営

通年

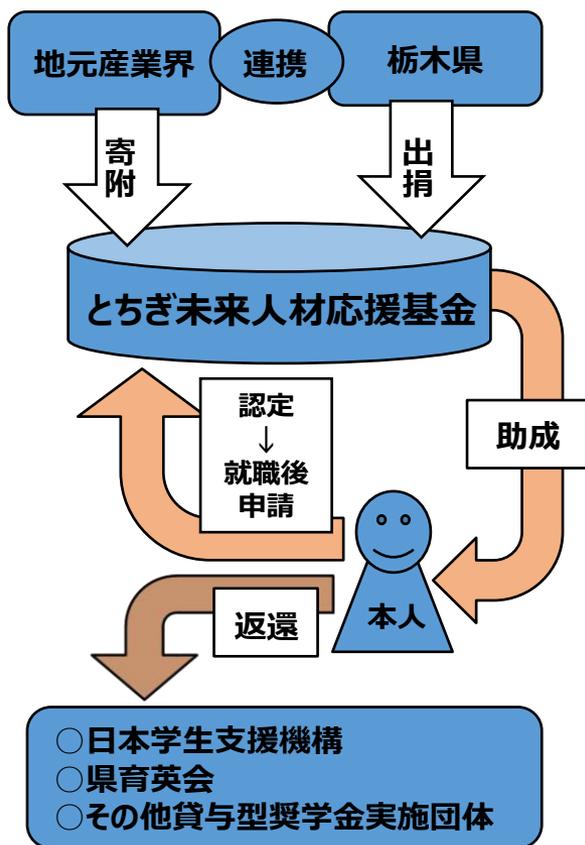
就職活動支援アプリとちまる就活アプリ

# ① 産業人材の確保・育成 とちぎ未来人材応援事業

産業界と協力して「とちぎ未来人材応援基金」を設置し、県内に就職する大学生等の奨学金返還に係る助成制度を設け、U I J ターンを促進し、県産業界を担う人材確保を推進

県内の製造業、卸売業・小売業、情報通信業、宿泊業（大企業の場合は県内に本店がある場合に限る）に就職する大学生等に貸与された奨学金返還額の一部を助成。

令和5(2023)年度から、対象者に専門学校生（修業年限が2年以上の専門学校が対象）を追加。

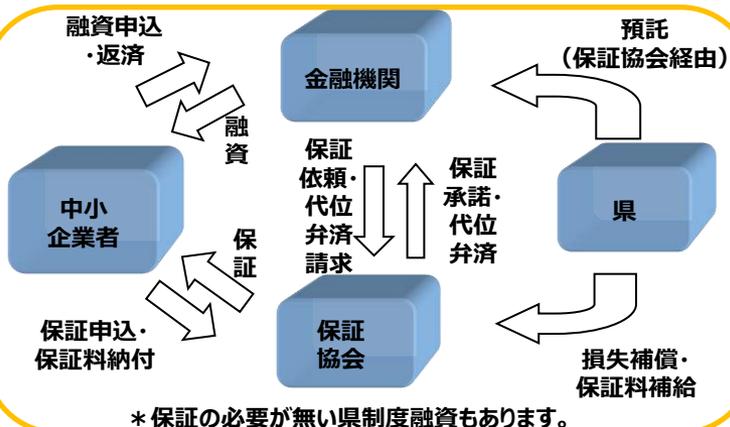


対象者	大学 3年生※	大学院修士 課程1年生	短期大学 1年生	高等専門 学校4年生	専門学校 1年生※
助成額・ 助成率	大学3・4年 次分の全額	大学院修士 課程1・2年 次分の1/2	短期大学 1・2年次分 の1/2	高等専門学校 4・5年次分 の1/2	専門学校 1・2年次分 の1/2
助成の上限	150万円	100万円	70万円	70万円	70万円
対象奨学金	日本学生支援機構第一種、第二種奨学金 栃木県育英会奨学金 その他貸与型奨学金				
助成の方法	助成総額を8年に分けて助成 奨学金返済口座に振り込み (8年間の県内就業継続義務あり)				
募集人数	年間50人				

※卒業予定年度の前年に応募

# ② 中小企業・小規模企業の活性化 資金繰りへの支援(県制度融資)

## 県制度融資の仕組み



## 令和5年度当初予算の主な改正等(総融資枠1,340億円)

- **創業支援資金(スタートアップ支援枠)の創設**  
(融資対象) スタートアップ創出促進保証を利用する中小企業(創業予定者又は創業後5年未満の者)  
(資金使途) 創業のために必要な運転資金及び設備資金
- **経営安定資金(伴走支援型特別融資)の創設**  
(融資対象) 売上高や利益率が5%以上減少した中小企業等  
(資金使途) 経営改善等に必要な運転資金、設備資金及び借換資金
- **経営安定資金(新型コロナウイルス感染症対策融資、原油・原材料高騰等緊急対策資金)の継続**  
・引き続きコロナ禍や原油・原材料の高騰等の影響を受けた中小企業を支援

## 主な資金の目的別利用ガイド

- ① 一般資金
- ② 一般資金(運転・短期枠)
- ③ 小規模企業資金

- ① 一般的な事業資金を借り入れたい
- ② 短期の運転資金を借り入れたい
- ③ 小規模事業者で一般的な事業資金を借り入れたい

- ④ 創業支援資金
- ⑤ 新事業開拓支援資金
- ⑥ 事業承継支援資金

- ④ 創業したい、創業して5年未満
- ④ **スタートアップ創出促進保証を利用して創業したい**
- ⑤ 経営革新計画やフロンティア企業の県の承認を受けた
- ⑥ 事業を承継したい

- ⑦ 産業政策推進資金
- ⑧ 産業立地促進資金

- ⑦ 県が重点的に推進する事業に取り組みたい(戦略3産業 × 未来3技術 推進体制に資するもの等)
- ⑦ 金融機関の経営支援策と一体となった融資を受けたい
- ⑦ SDGsの達成に向けて取り組みたい
- ⑦ カーボンニュートラルに向けて取り組みたい
- ⑧ 工場用地を取得したい、工場や研究所を建設したい

- ⑨ 経営安定資金
- ⑩ 経営サポート資金
- ⑪ 経営改善資金

- ⑨ **売上高や利益率が減少している**
- ⑨ 罹災対応や事業活動の継続に取り組みたい
- ⑨ **コロナ禍や原油高騰等の影響を受けた**
- ⑩ 県制度融資の既往債務を借り換えたい
- ⑪ 抜本的な経営改善・事業再生を図りたい

- ⑫ 栃木県農業ビジネス保証制度資金

- ⑫ 商工業と農業の事業資金を併せて借り入れたい
- ⑫ 商工業から農業、農業から商工業へ進出したい